

エアバス A380 型機「FLYING HONU」1号機をお披露目 ～ハワイの空をイメージした ANA ブルーの特別塗装が完了～

ANA がホノルル線に投入する世界最大の旅客機エアバス A380 型機「FLYING HONU」1号機の機体塗装が完了し、本日(現地時間 12月13日 10時)、ドイツ・ハンブルクのエアバス工場にて、お披露目式を行いました。



特別塗装された「FLYING HONU」1号機(エアバス ドイツ・ハンブルク工場)

日本で初めて導入する ANA のエアバス A380 型機は、ハワイでは神聖な生き物として愛されるウミガメをモチーフとした「FLYING HONU」として、3機それぞれ異なる色と表情のデザインを施してまいります。

本日お披露目した1号機の塗装はハワイの「空」を連想する色で、コーポレートカラーでもある ANA ブルーです。2号機はハワイの「海」をイメージしたエメラルドグリーン、3号機はハワイの「夕陽」をイメージしたサンセットオレンジの塗装を予定しています。

エアバス A380 型機「FLYING HONU」は、2019年5月24日(金)の成田＝ホノルル線より、週3往復(火・金・日出発)にて運航を開始し、2号機を投入する2019年7月1日(月)からは、週10往復まで拡大してまいります(*1)。

また、あらたに導入するファーストクラス、エコノミークラスの「ANA COUCHii」(ANA カウチ)含めたエアバス A380 型機の座席については、2019年1月中を目途に販売開始予定です(*2)。

いよいよ「FLYING HONU」の就航日が近づいてきました。

ANA は驚き、感動、思わずシェアしたくなる、新たなハワイ体験を提供してまいります。どうぞ、ご期待ください。

以上

※これらの計画は関係当局への申請・認可を前提としています。

(*1)2019年7月1日以降は、原則として火・金・日出発は2往復、その他の曜日は1往復の運航予定です。

(*2)現在、ボーイング 787 型機で販売している成田＝ホノルル線の機材をエアバス A380 型機に変更する予定です。